

事 務 連 絡

平成 28 年 5 月 24 日

各 私 立 学 校 長
各 私 立 専 修 学 校 長
各 私 立 各 種 学 校 長

} 様

岩手県総務部法務学事課私学・情報公開課長

学校施設の窓（サッシ）の維持管理についてのお願い

このことについて、別添のとおり通知がありましたので、お知らせします。

【担当】私学振興担当 中村

電話 019-629-5041 FAX019-629-5049

メールアドレス: AH0007@pref.iwate.jp

平成28年5月20日

都道府県教育委員会施設主管課 ご担当者 様
政令指定都市教育委員会施設主管課 ご担当者 様
都道府県私立学校担当課 ご担当者 様

一般社団法人 日本サッシ協会
理事長 堀 秀充

学校施設の窓（サッシ）の維持管理についてのお願い

謹啓、時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

文部科学省「学校施設の非構造部材の耐震化ガイドブック（改訂版）」平成27年3月の刊行にあたっては、サッシの点検等について当協会も情報提供させていただきました。つきましては、学校施設管理に関わるご担当者様により広くご紹介致したく、昨年引き続き本年も添付のリーフレットを送付させていただきます。

当協会は、サッシ、ドア、その他の開口部用建材等に関する性能、仕様の普及啓発、技術、品質、規格及び改修に関する調査研究等を行うことにより、製造業及びそれらの関連業の健全な発展を図ることを目的に設立された団体であり、会員各社より学校施設の開口部にも製品を納めさせて頂いています。

当協会では、かねてよりサッシの安全・安心に係わる活動の一環として、建物管理者の皆様へ向けて、サッシの故障後修理から予防保全へと転換する活動を行っております。

さらに、定期的な維持管理の重要性について広く知って頂くために、当協会ホームページにこのリーフレットを掲載しております。

教育委員会学校施設主管課ご担当者様におかれましては、耐震点検にあわせてサッシについても定期的に点検を実施して頂き、異常がある場合は無理に開閉せず、専門家に相談し、必要に応じて改修することにより事故防止に役立てて頂きたいと存じます。

つきましては添付のリーフレットを各学校施設管理ご担当者様へご紹介頂けますよう、重ねてお願い申し上げます。

【リーフレットPDF】

[http://www.jsma.or.jp/Portals/0/images/safetyTob/information\(20141201\).pdf](http://www.jsma.or.jp/Portals/0/images/safetyTob/information(20141201).pdf)

日本サッシ協会HP>安全にお使いいただくために(建設関連向け)>建物管理者(学校・集合住宅)の皆様へのご案内

敬白

本件に関するお問い合わせは

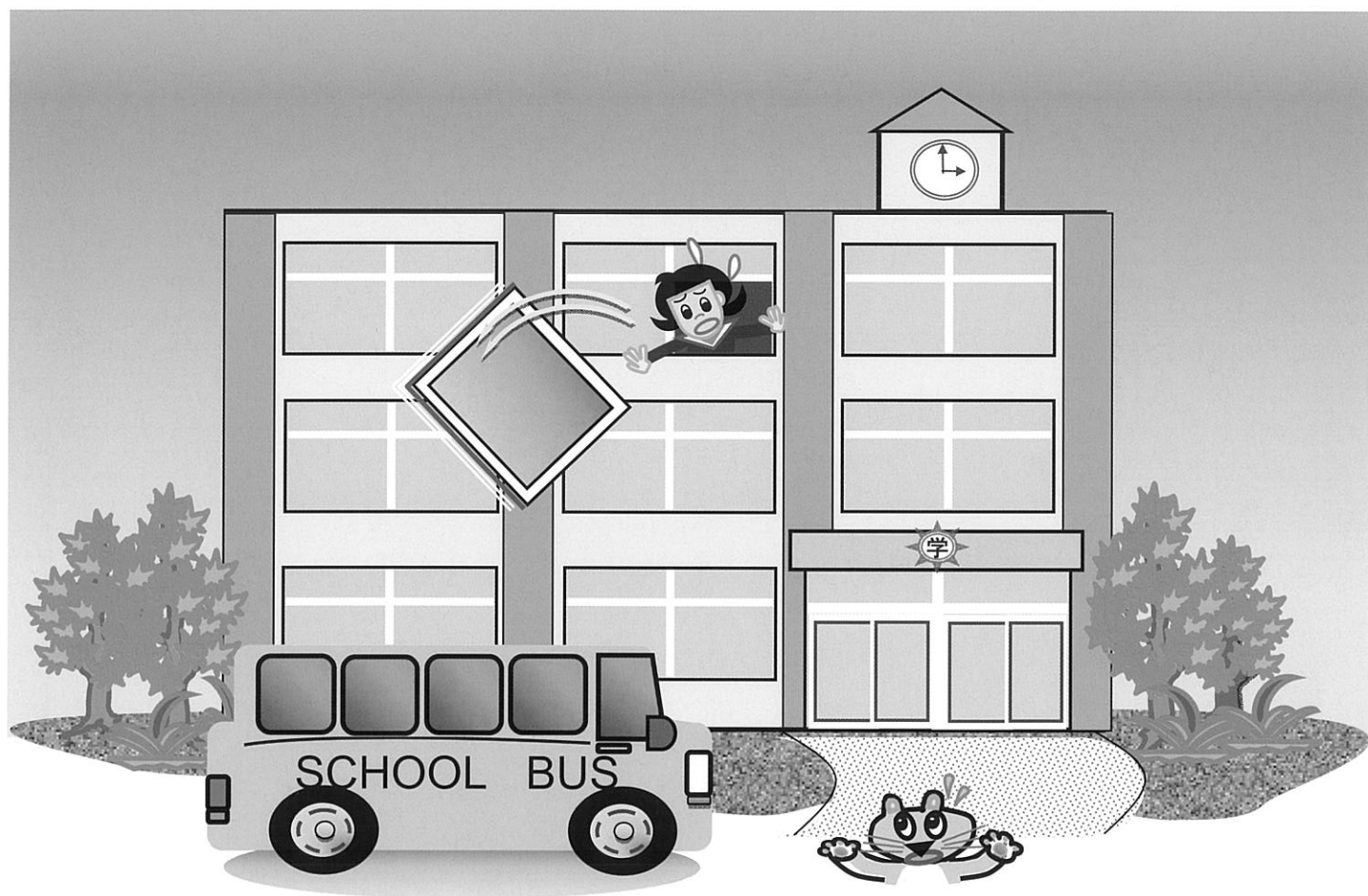
(一社)日本サッシ協会 事務局 笠松 Tel:03-3500-3446



建物管理者(学校・集合住宅)の皆様へ

お使いのサッシは何年使用していますか？
動きが悪いのに無理な開け閉めをしていませんか？

そのまま使用すると大変危険です！



安全・安心にご使用いただくには専門業者による
定期的な維持管理が重要です。

日頃からサッシに異常が無いか、操作・作動状況の変化が無いかを注意していただき、異常を感じたら速やかに専門業者にご相談ください。

安全に係る部品として、引違い窓等の戸車、はずれ止め、ストッパーなどは、10年を目安*に交換することを推奨します。

異常が確認されない場合でも、時間とともに故障のリスクが高まる可能性があります。

(※使用環境により異なります。また保証期間ではありません。)

(一社)日本サッシ協会 建築改装協会

協賛 (一社)リビングアメニティ協会